

「シャトーマルス 甲州 ヴェルディーニョ 2021」が 「第 25 回ジャパン・ワイン・チャレンジ(JWC)2022」で金賞及び 日本の最優秀白ワインとしてトロフィーを受賞

本坊酒造株式会社(本社:鹿児島市、社長:本坊和人)マルス穂坂ワイナリー醸造の「シャトーマルス 甲州 ヴェルディーニョ 2021」(Alc11%/内容量 750ml/瓶詰本数 20,000 本/参考小売価格 1,738 円(税込))が、東京で開催された「第 25 回ジャパン・ワイン・チャレンジ(JWC)2022」において、金賞を受賞。さらに、日本の最優秀白ワインとしてトロフィーを受賞いたしました。本坊酒造では、JWC2022 において金賞 1、銀賞 2、銅賞 5、合計 8 アイテムのワインが賞を受賞しております。



シャトーマルス・シリーズは、世界に通じるワインを目指し、「芳醇な味わいと優雅な薫りのハーモニー」をテーマに、山梨の土壌が育むぶどうから、個性ある高品質のワイン造りに取り組んでまいりました。「シャトーマルス 甲州 ヴェルディーニョ」は、甲府盆地で収穫された適熟甲州ぶどうを使用し、クリアなフリーランジュースのみを低温でじっくりと発酵させ、口の中で発酵由来の炭酸ガスがわずかに感じられるようなフレッシュ感豊かな状態で瓶詰しました。自然あふれる緑、そよ風の爽快感を連想させる、これまでにない柑橘系の心地よい香りと酸味を持つ、フルーティでジューシーな辛口白ワインです。

このたび、国際的なワイン審査会として権威あるジャパン・ワイン・チャレンジ(JWC)において、「シャトーマルス 甲州 ヴェルディーニョ 2021」が、日本の最優秀白ワインとしてトロフィーを受賞できたことは、弊社にとって、とても光栄なことであり原料ぶどう栽培から製造までかかわる多くの皆様のお陰と、心より深く感謝申し上げます。同銘柄の受賞は、英国で開催された「デキャンター・ワールド・ワイン・アワード(DWWA)2022」における「金賞」「バリュー賞」の受賞に続くものとなり、大きな喜びとなりました。

これからも世界に通じるワインを目指し、さらなる品質向上と、日本ワインの造り手として日本のワイン文化向上に貢献していきます。今後とも何卒よろしくお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

【第 25 回ジャパン・ワイン・チャレンジ(JWC)2022 受賞結果】

【シャトーマルス 甲州 ヴェルディーニョ 2021】：金賞、トロフィー(Best Japanese White Wine)

【シャトーマルス 穂坂日之城シャルドネ 2021】：銀賞

【シャトーマルス 穂坂三之蔵メルロー&カベルネ 2017】：銀賞

【シャトーマルス 穂坂日之城キャトル・ルージュ 2020】：銅賞

【シャトーマルス 穂坂 マスカット・ベリーA 樽熟成 2020】：銅賞

【シャトーマルス 穂坂収穫 ブラン 2021】：銅賞

【シャトーマルス 白根 甲州シュール・リー 2021】：銅賞

【シャトーマルス 甲州 オランジュ・グリ 2021】：銅賞

<ジャパン・ワイン・チャレンジについて>

ジャパン・ワイン・チャレンジ(Japan Wine Challenge)は独立したワイン審査会として 1997 年に設立されました。第 25 回目を迎えたジャパン・ワイン・チャレンジは、東京で開催され、マスター・オブ・ワイン並びに、国内外から集まったトップレベルのプロフェッショナル審査員 30 名以上による審査の下、世界より出品されるワインに対しそれぞれのスタイルに応じたテイastingが行われ公平に審査されます。ジャパン・ワイン・チャレンジは、日本のみならずアジアにおいて、最も歴史があり、最もプロフェッショナルで格式のある国際ワイン・コンペティションであり、ここで賞を獲得することは世界中のワイン業界で認められることとなります。本年は世界 21 カ国から 1,200 点を超す出品がありました。

【本件に関するお問い合わせ先】

本坊酒造株式会社 企画・マーケティング部 鹿児島市南栄 3 丁目 27 番地
(〒891-0122) TEL099-822-7003 FAX 099-210-1215